

園弁当の日



活性化センターまで散歩に行き園で作ってもらった弁当をみんなで食べました。久しぶりの散歩に大はしゃぎでした



縦割り保育の大切さ

子どもは、他の年齢の子と遊ぶことで、大きい子は小さい子へのいたわりの心やお世話をすること（人の役に立つ嬉しさ）を学びます。小さい子は優しくお世話をしてもらうことで上の子に対して、親しみや憧れのこころを育てます。子どもは、いろいろな年齢の事群れて遊ぶことが大事なんです。



くつはこうね～どこにいこっか??



とめりま〜す



水遊び

1年中、水遊び！ドロドロ、ベタベタ、サラサラ、冷たい、ぬるい・・・たくさんの感触や感覚を遊びを通して楽しんでいます。幼児期にはこれが大事！



お兄ちゃんだいすき～



お友達と協力し合って！



よいしょよいしょ・・・



すみれ組も上から下までびしょり。泥だらけになりながら夢中であそんでいます。



このつま先が、すばらしい！

片栗粉スライム



水の入れる量でどろどろになったり固まったりとても不思議で様々な感触になり面白いです。この感触がたまらない

からから積み木



3歳児のKくん。いつもお兄ちゃんたちの作る大を見てきました。「自分もやってみよう！」と挑戦しはじめました。

